



ななくに峠

〔教育目標〕 教養と品格を身に付け、社会に貢献する人間の育成

八王子市立七国中学校
令和7年10月16日
七国中だより

合唱コンクール

9月24日（水）パルテノン多摩にて、令和7年度七国中学校合唱コンクールが行われました。第1回目の合唱コンクール実行委員会が活動をはじめてから約4か月間、この日に向けて各クラス一糸不乱の努力を重ねてきました。今年度は昨年度に比べ開催時期が14日早まり、2学期に入ってから練習時間の確保や練習内容の工夫、夏季休業期間に全国的に広まった新型コロナウイルス等の感染防止対策を講じながらの練習、1年生は初めての合唱コンクールで試行錯誤をしながらの取組、2年生は職場体験の事後学習、職場体験新聞の発表会、3年生は修学旅行の事前学習や準備、太陽学級は企業とのコラボ企画のプレゼン準備と同時並行で、あわただしく、限られた時間の中での取り組みとなりました。そのような中でも、やはり七国中生ですね。各クラス一丸となって、密度の濃い練習をしっかりとしていました。その成果を思う存分発揮して、素晴らしい合唱をホールに響かせていました。

初めての合唱コンクールとなった1年生。課題曲の「Let's search for Tomorrow」は希望に満ちた明るい雰囲気の中で心が安らぐ歌声でした。初めての経験の中で、実行委員やパートリーダーを中心にしっかりとまとめ上げ、緊張しながらも気持ちのこもった歌声を響かせていました。自由曲は親しみのある曲が多く、鑑賞いただいた会場の方の口ずさむ様子が窺えました。

磨きのかかった2年生。課題曲の「時の旅人」では、つい目を閉じて頭の中に物語を描きたくくなるような素晴らしい歌声でした。調が変わるごとに主旋律を歌うパートが変わる曲構成をしっかりと捉え、バランス良くまとまっていた。2年生の自由曲はどれも名曲ぞろい。各クラス、思い思いのカラーがしっかりと見られた歌声を響かせていました。

完成度が増した3年生。課題曲の「大地讃頌」は混声四部合唱の難しい曲。男声パートの低音と女声パートの高音がしっかりマッチしないとハーモニーとして成立させるのが難しいのですが、重厚なハーモニーが徐々に力強くなり、聴いていて鳥肌が立つほどの歌声を響かせていました。自由曲はどれも難易度の高い曲。各パートの合わせの練習で並々ならぬ工夫と努力をしてきたと思います。どのクラスも甲乙つけがたい素晴らしい歌声でした。

練習の成果を十分に発揮した太陽学級。合唱曲「変わらないもの」はユニゾンから美しいハーモニーへと変化する部分が見事で、聴く人を魅了する語りかけるような歌声を響かせていました。15人の息がぴったりと合い、一人一人の表情の豊かさが現れていた合唱でした。

吹奏楽部の演奏では、東京都中学校吹奏楽コンクールで演奏した曲を披露。圧倒的な迫力に会場は釘づけ。また、教職員とのコラボ演奏では大きな盛り上がりを見せ、七国中全体が一体となった瞬間を感じることができました。

【審査結果】

（敬称略）

金賞・・・3年4組、2年4組、1年3組 銀賞・・・3年2組、2年2組、1年1組
アンサンブル賞・・・太陽学級
指揮者賞・・・3年3組 及川 歌音、2年3組 山岸 彩栄、1年2組 山本 来実
伴奏者賞・・・3年2組 木村 伊吹、2年4組 東 樹那、2年1組 近野 莉子
1年2組 渡邊 玲奈

今年度のスローガンは『結声共進』。「声をつむぎ合わせ協力し、歌を奏でる。クラス、学年、実行委員がともに進んでいこう」という思いが込められています。





2年生職場体験新聞発表会

9月12日（金）の1時間目、体育館にて2年生による職場体験新聞の発表会が行われました。1学期の職場体験後に事後学習として、生徒一人一人が新聞を作成しました。その内容を2学期に入り、各クラスで発表を行い、素晴らしいまとめ方と発表をした生徒が2名ずつ推薦され、今回の職場体験新聞発表会を行いました。発表者が新聞でまとめた職場は、「七国小学校」「ロピア」「セブンイレブン」「栄太樓」「三井住友銀行」「東京家政学院大学」「パルライン」「みなみ野敬愛保育園」でした。事前に調べた内容と職場での実感とは結び付きにくいことも多くあったようですが、推薦された生徒はそれをうまく言葉で結び付けながら発表していました。インタビュー内容としては、仕事のやりがいやその職に就いた理由のほか、職場で気になった商品やその利益に関わるものにも及び、職業の魅力をしっかりと伝えていました。発表当日は、地域の方にもご参観いただきました。ありがとうございました。



3年生修学旅行

9月29日（月）から10月1日（水）の3日間、奈良・京都の修学旅行が実施されました。1日目の朝、新横浜駅にて開校式が行われ、実行委員長からの話にもしっかりと耳を傾けていました。全ての班が集合時間に遅れることなく、集合場所での点呼。さすが七国中生ですね。やがて新幹線に乗り、昼食を兼ねた2時間余りの和やかな楽しい時間を過ごしました。新大阪駅に着くとバスに乗り薬師寺へ。法話を聞いた後、クラスで集合写真を撮りました。その後薬師寺を見学し、班行動（東大寺、春日大社、興福寺、二・三月堂の中で見学場所を計画）を行いました。その後、京都の宿舎である「RYOKAN GINKAKU」に向かいました。宿舎に到着すると夕食、入浴、自由時間と楽しい時間を過ごしました。

2日目は班行動。それぞれの班にチェックポイントが設けられ、自分たちが立てた行動計画で行動します。多くの班が見学した場所は、清水寺、伏見稲荷大社、北野天満宮、二条城、平等院鳳凰堂、金閣寺、八坂神社、東寺などでした。北野天満宮では、志望校への合格祈願をしたことでしょうか。宿舎に戻ると、一日目と同様に入浴や食事を終えた後、舞妓さんの鑑賞がありました。始めに舞を披露していただき、その後は生徒の質問に答え、各クラスごとに写真撮影を行いました。皆その美しさに魅了されていました。生徒にとっては有意義な時間になったと思います。

3日目はタクシー班行動。宿舎で整理した大きい荷物をタクシーに積み込んで出発。この日は、2日目に訪れていない場所への見学が計画されています。龍安寺、白峯神社、銀閣寺、京都タワーなどの見学地があり、嵐山まで足を伸ばした班もありました。各班は事前に計画されていた昼食場所で食事をとり、午後1時半に京都駅に集合。京都タワーを背にした駅前広場で閉校式を行い、新幹線に乗り東京への帰路につきました。

今回の修学旅行では、修学旅行に向けて事前学習や班づくり、行動計画など、長い時間をかけて準備や取り組みを行ってきたことと思います。実行委員、班長、室長、各係の生徒がしっかりとその役割を果たして頑張ったからこそ、楽しい思い出を残すことのできる修学旅行になったと思います。スローガンである「楽しく学べて仲良くなれる一石三鳥」を実践できた修学旅行でした。





太陽学級

株式会社栄太樓總本舗様 コラボ企画 ～プレゼンテーション指導編～

10月10日に栄太樓様に太陽学級デザイン部が考えたパッケージを提案します。プレゼン部が「効果的に「伝える」ためにはどんな工夫が必要なのか。」と困っていると、その姿をキャッチした総務部の生徒が専門家へコンタクトを取り、なんと2週にわたり PowerPoint デザイナーの高松先生に指導いただくことができました。1つの会社のように連携をし、個の強みを活かしながら進められていることが、このコラボ企画の醍醐味です。助け合いが自然に体験できています。

高松先生には「伝える」と「伝わる」の違い、「ひげをとる」などの専門的なテクニックを教わりました。プレゼン部のある生徒は「自信が付き、10日の発表が不安からワクワクに変わった」と教えてくれました。また、七国小学校ひばり学級の児童も多用の中、取り組みの様子を見学に来てくれました。中学校での授業の様子をじっくり見る、よい交流にもなりました。次号では10日の発表の様子をお伝えします。



株式会社栄太樓總本舗様 コラボ企画 ～デザイン発表編～

10月10日に栄太樓様(5名)と地域の方に太陽学級デザイン部が考えたパッケージを提案しました。これまでの取り組みや活動のコンセプトも含め約15分間の発表を聴いていただきました。生徒は緊張しながらも笑顔で楽しんでいる様子でした。終了後は達成感で安堵し「フワフワした感覚」とこれまで体験したことのない感覚になった生徒もいたようです。貴重な体験をしました。参加いただいた栄太樓の皆様から温かいお言葉をいただけたのも励みになりました。発表後は代表生徒が地域情報誌「よみっこ」の取材を受けました。

そして、14日に栄太樓様より我々の考えたパッケージが商品化される連絡をもらいました。期間限定・数量限定で八王子工場売店にて11月上旬から販売予定です(詳しい日程は追って七国中学校HPなどでお伝えします)。また、11/29(土)の「みんなのコンサート」でも販売をします。この日は先日行ったプレゼン部のプレゼンテーションも行う予定です。是非、楽しみにしてください。



七国中生の頑張り

10月までに行われた大会等の結果です。[敬称略]

◆ 卓球部

【令和7年度 小金井招待大会】(8/26)

男子団体 優勝、女子団体 第5位

【令和7年度 八王子市市民スポーツ大会 卓球競技】(9/15)

男子団体A 優勝、女子団体 優勝、男子団体B以下の部 準優勝

男子団体C 優勝、男子団体D 第3位

【令和7年度 八王子市中体連卓球新人大会】(10/4)

男子中2以下の部 優勝 岡田 守優 第3位 原 颯汰 第5位 芳賀 蒼生

女子中2以下の部 第5位 ムガブル 天音、田中 楓

男子1年の部 第3位 木村 隼也、石田 輝流 第5位 園畠 康生、石坂 晃貴、近藤 蒼介

女子1年の部 優勝 佐藤 史織 準優勝 伊地知 南希 第5位 久保 咲楽



◆ 陸上競技

【令和7年度 第74回八王子市中学校陸上競技大会】(9/20・9/21)

男子共通4×100mリレー

第5位 1走 橋本 隆駕 2走 大牧 祐翔 3走 井上 稜太 4走 古木 奏多

男子1年4×100mリレー

第4位 1走 奥村 侑吾 2走 鈴木 良輔 3走 六車 歩睦 4走 松本 翔哉

女子共通1500m 第4位 長谷川 萌



◆ バドミントン部

【令和7年度 八王子市中学校バドミントン新人大会】(10/5)

男子団体 第3位

